

第8回幼児教育実践学会 口頭発表
「子ども理解」
～子どもとの温かい信頼関係の構築に向けて～



四国地区 尾野 絵理主 (認定こども園みさと幼稚園教諭)
岡林 雅子 (認定こども園みさと幼稚園教頭)
有田 尚美 (高知学園短期大学准教授)

「何よりも子どもを第一に」
感動体験に勝る学びはない

教育目標

『豊かな感動体験を通して、
友だち同士育ち合い
生きる力を育む』













研究にあたって

昨年振り返りから


- ・子どもの目に見える行動のみに注目し真の姿に気づいてなかった事例があった。

↓

- ・発達や内面の育ちにあった保育はできていたのか。

↓

自分達の保育を見直そうと、園内での研究テーマをもとに研究を進めていく。



園内研究テーマ

ひとりひとりの子どもの
育ちや発達を理解し
保育者のどのようなかわりや
保育の取り組みが必要かを考える

2 園内研修の工夫・改善 チームビジョン TAT

- 全員参加の園内研の時間確保
- 園内研修の取り組み方の工夫

研究のすすめ方



- ホワイトボードで話し合い
- クラスだより持ち寄り検討会

職員配置は？

準備物は？



- 写真を使った事例研

- 田の字法



1 共通理解

- 3. 4. 5歳児の発達の特性や学びを再確認していく。
- 子どもの表情・行動に温かい関心を寄せ丁寧な振り返りを行う。
- 幼児が主体的な遊びを充実するための保育者のかわり方を具体的事例場面から探る。



記録を持ち寄った事例を見つめなおしていく中で

寄り添っている
つもりが
自己満足

「ここができない」と
マイナス思考で見
ていることが多
かった



子どもの視点や
共感することを言葉
だけでなく、保育
の中で実践でいか
そうとしていたか？

気になる子
を捉えるとき、自
分にとって気にな
る行動として否
定的に捉えがち
であった

クラスの雰囲気

A男がきただけで

やめて！



A君がやっ
たがや
ない？

A男がい
ない時
トラブル
になると

実践事例

《3歳児 A 男の姿を通して》



行動から読み取れる他児の思い

今までA男に嫌な事
をされた経験があり
「またされる」と思
ったのでは？

“A男”は嫌な子
というイメージ
がついているのでは？

保育者から見たA男

叩く・押す

玩具を壊す
友達の物を壊す

トイレの失敗が多い

A君 またや
ってる
困ったな～

早めにトイレ
の声掛けを
していこう



なんでこんな
行動をするんだ
ろう

そういえばA君
の事よく知ら
ないな...



A男の行動をよく見てみよう！

たたいたり、押ししたりするのは？

どんなときに？

- ・朝、登園すると目の前にいる子を何度も押ししたりたたいたりする。
- ・友達が何か違うことをしているとき。
- ・出欠活動や昼食時に隣の友達をたたく。

どういえば！？

- ・一度たたき、反応がないと何度もたたいているなあ？
- ・友達にやめて！と言われてもたたき続けているなあ？
- ・出欠活動の時、どこに座るかよく迷っているなあ？

行動から読み取れるA男の思い

ただガムシヤラに壊しているのではなく
"怪獣" というA男なりのイメージがあった

A男も積み木で遊びたかった？

怪獣になったら反応が返ってくる
と思ったのでは？

"貸して" という思いから？

行動から読み取れるA男の思い

友達に関心があるのかな？

A男なりの"おはよう"
友達から返事が返ってこないから何度も押す
のでは？

押すと反応が返ってくる為
嬉しい・楽しいのでは？

隣の友達を叩くのは
"関わりたい"サイン？

だんだんA男の事が分かってきた！

かまってほしい
甘えん坊

友達だいすき！
友達が泣いている時
ティッシュを差し出す
優しい一面も…

お手伝いや
当番活動など
はりきっちゃう！

乗り物だいすき！

玩具を投げる・友達の物を壊すのは？

どんなときに？

- ・「Aは怪獣になったが！」
と言い玩具を投げる。
- ・「ドーン！」と言いながら
友達が作っている大型積み木を壊す。

どういえば！？

- ・友達の物を壊した後
その玩具で遊ぶ姿がある。

A男にはどんな経験が必要？

よりどころとして
安心して遊ぶ
保育者を心の

友達に自分の思いが
伝わる嬉しさを知る

友達がA男の
よさに気づく

(エピソード1)
5月9日 「しゅっぱつ! しんこうー!」



(エピソード3)
5月11日 「うんてんしちゃお!」



(エピソード2)
5月10日 「レストランするが〜!」



新しいクラスで
落ち着いて遊ぶ
ようになってき
た! A男に
とって居心地の
良いクラスに
なってきた
かな?



A男だけでなく、他の
子ども達にもバスごっ
こが広がってきた!
経験した遠足のバス
の空間がより楽しめ
るように困りを作っ
てみようかな?

今度のグループ替えはB子と
同じグループにしようかな、
関わりを楽しめたらいいな♪



『バスごっこ』で遊ぶと
思ったのになあ...
よし、明日は切符を
用意してみよう♪

昨日の園内研修の
話し合いからヒントがい
っぱーい!!

(エピソード4)
5月16日 「いいよ!」





「すごいね」の言葉は保育者が日々A男に言っていることだ。保育者の接し方が影響しているな～

絶対トラブルになると思った。友達の中でもG男に対して言えた事が大きい！

A男、友達にこんな事が言えるようになったんだ！嬉しいな♪

初めは保育者が設定していたけどイスを並べたり子ども達で遊びの準備を始めた！

その後は、子ども達から「窓がほしい」「ピンポーンしてるのがある」と声のでてきた！

園内研修からアドバイス…！子ども達が遊んでる様子もクラスだよりに載せなくっちゃ！

子ども達の中でバスのイメージが一致してきたかな？

関わりたい時

友達を押す たたく

↓

「ねえねえ」「こしょ こしょ～！」

伝えたい時

まだまだ手がでることも多いが…

↓

言葉で伝える姿も見られてきた。困ったら「先生～！」と伝えにくる。

(エピソード5)
6月13日「すごいね！」

トラブルになった時

黙り込んでいた

↓

「Aはね、こうしなかったか」と思いを言えるようになってきた。

トイレの失敗


↓

日中はほとんどなくなった。

クラスの雰囲気	友達との関わり
<p>☆側に來ただけで「やめて」という姿がなくなった。</p> <p>☆保育室の中で「Aくんが～」という声がとても少なくなった。</p> <p>☆いろいろな場面で「Aくんと座りたい」という声が聞かれるようになってきた。</p>	<p>☆バスごっこでよく遊んでいたB子と同じグループ。昼食時はご飯が手につかないほどお喋りを楽しんでいる。</p> <p>☆他のクラスにもよく遊びに行き行動範囲が広がり、友達との関わりも増えてきた。</p>

自分中心で遊びが進まなくなると離れていくのはなぜ？

素直に自分の思いが表現できないのはどうして？



実践事例


《4歳児 K子の姿を通して》



自分中心で遊びが進まなくなると離れていくのはなぜ？

どんなとき？	どういえば！？
<ul style="list-style-type: none"> ・友達が始めた遊びにはあまり入っていかない ・人数が増え、自分の意見が通りづらくなると遊びをやめてしまっている 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分から始めた遊びは生き生きとしているが自分中心で遊びが進まなくなると、違う遊びに移る ・保育者が他の子と話したり認められているとその場からいなくなることもある

保育者から見たK子



- 生活面がしっかりしている
- 友達をリードし自分が中心で遊びを進める
- 友達や場面によって態度が変わる
- 素直に自分の思いを表現できない

行動から読み取れるK子の思い

保育者に自分のことをもっとみてほしい
関わってほしい

友達が認められることを受け止めにくい

自分の思いが素直に表現できないのは？

どんなとき？

友達にやりたいことを先に言われたり、友達と思いの違いが生じたとき


友達が、保育者やまわりの友達に『すごいね』と認められている時

どういへば！？

自分の思いや、考えを友達に否定されたり主張されると表情がくもり、その場から離れている

保育者の様子を窺ったり不機嫌になる

K子にはどんな経験が必要？



保育者が仲立ちとなり
友達のよさに
気づく

➡

気の合う友達と遊び
認め合う経験

➡

素直に自分の思いを
表現する

行動から読み取れるK子の思い

自分の思う通りに
遊びを進めたい

友達の思いに
素直に寄り添えない

保育者に
褒められたい

(エピソード1)
6月22日「たこ焼き屋さん：もうKやめる」




少しずつK子の事がわかってきた！

感情表現が
はっきりとしている

しっかりさんで
意思が強い

あそびのアイデアマンで友達を
リードする存在




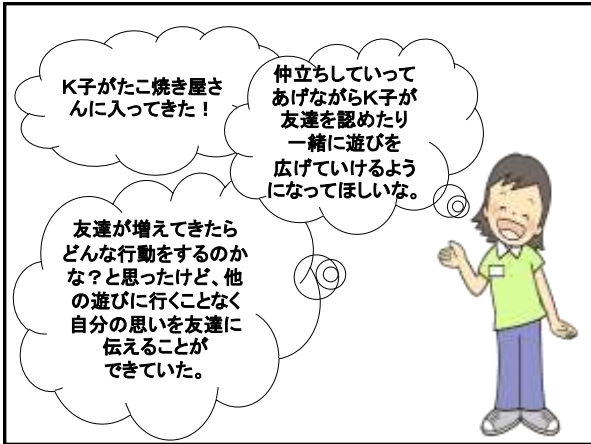
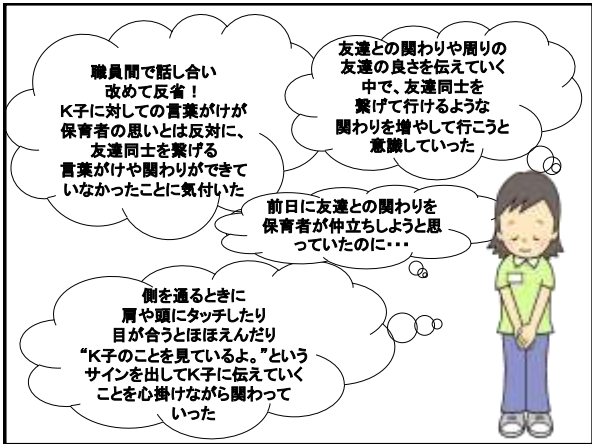
看板も出来て、
たこ焼き屋さん
みたいになって
きたかな


友達のしていることに
関心がでてきたかな？

事例検討会で、“子ども達がイメージしやすいように保育室の真ん中に大きくスペースをとってみたいかも”という話が出ていた。たこ焼き屋さんを保育室の真ん中に置いてみようかな。

明日は、K子は保育者との関わりや受け止めに求めているのかな？それとも遠くで見ているかな？








園内研修で
事前にK子達が
泥んこ広場で遊んでいることを
聞いていたことから
より意識して、この遊びに関わって
見ていこうとすることが出来た

職員間で話し合っ
ながら
周りの友達が
繋がっていきけるような保育者の
関わり方が
わかってきた気がする！

保育者から見たR男




流行りものが
大好き！
みんなに注目
してほしい


遊びを共有する
気の合う友達が
いない

相手によって
態度をかえている

甘えん坊で
大人に
可愛がられる

遊びの様子	友達との関係
<p>自分中心で遊びが 進まないと 「もうやめる」と 別の遊びに 移る</p> 	<p>自分の思いばかり 主張して友達の 思いはきかずに強い 口調で話す</p>
<p>↓</p> <p>友達のしている 遊びに入り、役決め などにも耳を傾けて いる</p>	<p>↓</p> <p>自分の思いだけに ならず 友達の行動も認め つつある</p>

R男の姿がたびたび話題になるので！



職員間で乳幼児
からの振り返り

情報交換することでR男
を多面的に捉えなおす

就学に向けて経験
してほしいことを
話し合う


必要な手立てを
考えていく

実践事例

《5歳児 R男の姿を通して》



R男にはどんな経験が 必要？



友達と夢中になって
遊ぶ楽しさを味わう

→

友達の思いに気づき
寄り添ったり
自分の思いを伝える

→

友達と協力し
目的に向かって
やり遂げる
楽しさを感じる

(エピソード1)
5月2日 「みてみて～」



R男は、友達関係のなかで自分の居場所を作ろうとしていたのかも...

海賊船づくりに
捉われすぎていた...見落とした子ども達の声や発想があったんじゃないかな...

昨年ハロウィンでのR男の姿を思えば海賊になって遊べるような準備や関わりがあつたら良かったなあ

写真やビデオを活用しての振り返りが必要だったなあ

もっと担任チームで子ども達や遊びの様子を共有しておくべきだったね...

仲間関係の深いつながりを求めるよりR男にとって“友達と一緒に楽しむ”を保障していく必要があるよね

園内研修等、園全体で子ども達の姿を見取り伝えあっていかなくちゃ!



みんなで協力して海賊船が作れないかな?

L男とE男はアイデアマンだなあ。みんなにも気付いてほしいな...



R男が夢中で遊び自己発揮できるようにするためにはどうしたらいいのかな?

道具や用具の使い方が未熟なこともイメージが重ならない要因ではないかな...

(エピソード3)
11月4日 「Kくん かいじゅうね」



(エピソード2)
5月9日 「Rくん みいーつけた!」



職員全体でR男の姿を追っていくとまだ友達によって態度をかえるR男の姿があつた!何か良い手立ては..

もっとじっくり子ども達と関わっていこう!!

R男にとって今必要な手立ては保育者との密な関わりなのでは..



K男に限らず、クラス全体がおかしいなと思いつつも友達に対して言い出せない雰囲気があつたんだろうな...

(エピソード4)
3月10日「Rくん あたったで！」



R男の友達との
関わり方が変わって
きたかも！

R男にとってもクラス全体の
子ども達にとっても友達と
楽しく遊ぶためには
ルールを守る必要性が
わかってきたよね☆

友達の気持ちや
立場に気づける
ようになった！

R男なりにズルをした
自分を認めた姿が
嬉しかったな♪



(エピソード5)
3月16日「もういっかいつくったらいいか」





遊びが続かない

思い通りにならないと泣いたりすねたりして遊びをやめていた。

気の合う友達

言い返せない友達に強く言う等相手によって態度をかえていた。

↓

共通のルールのある遊びを友達と楽しんだり、もう一回作ろう等、気持ちの折り合いをつけることが出来るようになった。

↓

友達の思いを受け止めようとするようになり仲間と協力したり一緒に遊ぶ楽しさを感じはじめた。



積み重ねが大切だね！

仲間と共通のイメージで遊びを進めていくことが楽しい

気の合う友達や先生と一緒に楽しい

先生と一緒に嬉しい

トンネルが壊れたのはきっと悔しかっただろうなでも、自分でもう一回作ろうとするR男の姿嬉しいな♪

子ども達の行動からその心の声に気づき育とうとする姿を支える大切さをR男の姿から実感した！

友達の思いに耳を傾け、心を寄せようとするR男の姿が見られた瞬間だった！

友達を受け入れることが出来るようになり、一緒に遊ぶ楽しさも感じているのかな♪

仲間との繋がりの深まりとともにR男の育ちがあるね♪

保育者の役割

・興味のあるものを準備し、じっくりと関わっていくことができる環境や援助

友達に繋げる経験の保障

言葉にならない気持ちや欲求・要求を汲み取る

いざごさ体験を乗り越え多様な経験ができる環境づくり

一人一人に応じた友達との仲間とともに、仲間の育ちへと繋げる援助

・自分の考えや・やってみたい！を十分に保障できる環境づくり

・友達と気持ちを通じ合わせる喜びを十分に味わわせる

